

おうはんじょうまく

黄斑上膜

【黄斑上膜とは. . .】

物を見る中心である黄斑部の網膜表面に線維のような膜ができる病気です。軽症の場合には自覚症状はほとんどありません。高度になると網膜を引っ張るために、物がゆがんでみえたり、視力が低下します。

【原因は？】

たいていの場合には明かな原因はみつきりません。ただし、網膜の病変があると、その病変からの塵が黄斑部にたまって黄斑上膜になることがあります。

【治療】

硝子体手術を行って、この膜を取り除きます。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8